

POWER PIPE TENT



PIPE TENT SERIES

BIG POWER TENT

新イベント時代を創造するビッグパワーテント!

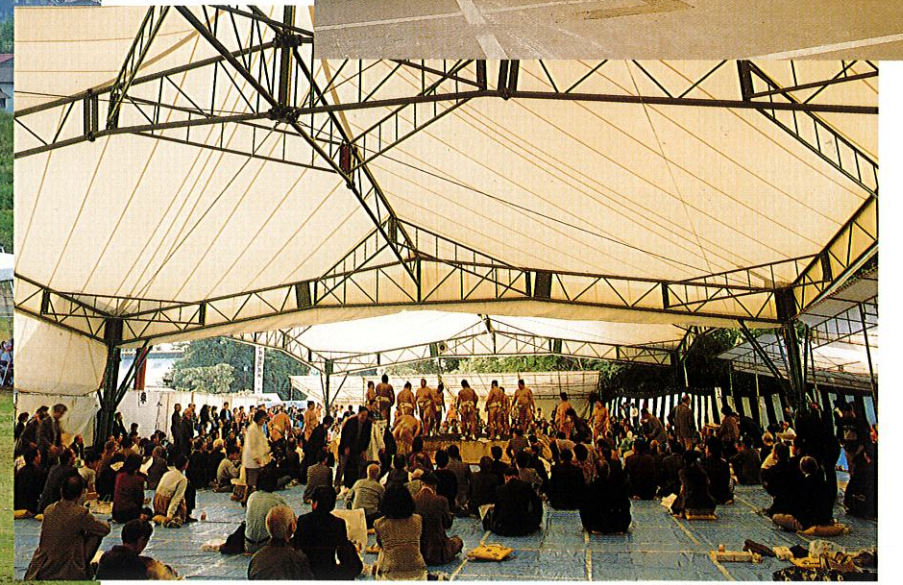
見本市、展示会、パーティ、野外ステージ…ビッグパワーテントは、20Mから5.4Mまでの7サイズと豊富なカラーバリエーションで、多彩なイベントを華やかに演出します。支柱は4本(5.4M×10.8Mは6本)の隅柱ですからスペースも広くとれ、基礎を設置すれば、控えワイヤーなしでもOK。面倒な杭打ち作業が省略できます。組み立ては、ボルトによるジョイント方式で作業は簡単、丈夫さも優れています。用途に応じて連棟も可能。接続部品を使用すれば、雨天でも心配ありません。ファッション性、機能性、経済性、作業性…あらゆる面で優れた新時代のビッグパワーテントです。



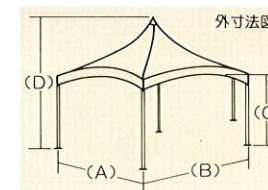
▲PHOTO: 20m × 20m



▼PHOTO: 15m × 15m



▲PHOTO: 20m × 20m内部



寸法 (m)	広さ (㎡)	間口 (A) (m)	奥行 (B) (m)	中央部軒高 (C) (m)	全高 (D) (m)	柱数 (本)
20×20	400.0	20	20	4.52	10.76	4
18×18	324.0	18	18	4.37	10.46	4
15×15	225.0	15	15	4.6	8.15	4

※改良のため、一部仕様変更される場合があります。あらかじめご了承ください。



▲PHOTO: 5.4m × 10.8m



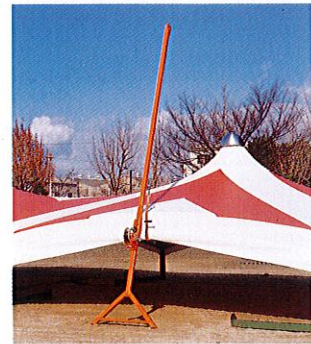
▲PHOTO: 5.4m × 5.4m

ビッグーウインチの使い方

①所定の位置でテントを組み立て、桁にベルトを通してウインチのワイヤーの先端に取付けます。(2山の場合は、1山に1カ所、計2台必要)



②ウインチの柱をしっかりと支えながら徐々にウインチハンドルを回し、テントを引きあげます。



③片側が建ちあがったら、折れ曲っている柱を伸ばし、反対側を①②と同じ要領で引きあげ、4隅の柱にボルトを差し込んで完了。



▲PHOTO: 10m × 10m

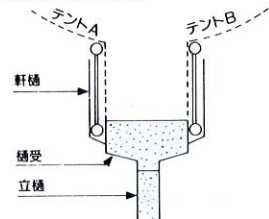


▲PHOTO: 10m × 10m



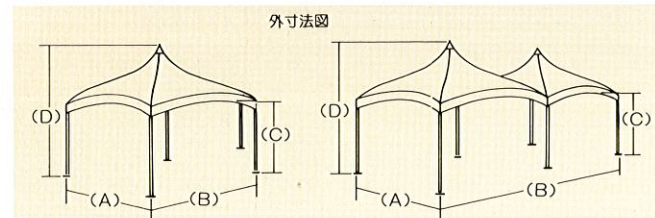
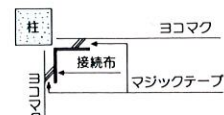
■接続部品(樋)

- 軒樋(キャンパス製)1個
- 立樋(フレキシブルホース)3m・2本
- 樋受(鉄板製)2個



■横幕接続

- 接続布



型	寸法		広さ		間口 (A) (m)	奥行 (B) (m)	中央部軒高 (C) (m)	全高 (D) (m)	柱数 (本)		
	(m)	(間)	(m ²)	(坪)							
	10	×10	100.0		10.0	10.0	3.2	5.26	4		
	8	×8	64.0		8.0	8.0	3.05	5.11	4		
T	5.4	×10.8	3.0	×6.0	58.3	18	5.4	10.8	2.39	3.95	6
S	5.4	×5.4	3.0	×3.0	29.1	9	5.4	5.4	2.39	3.95	4

※改良のため、一部仕様変更される場合があります。あらかじめご了承ください。



カラーサンプル

●タイプ1(ストライプ)

赤 ブルー グリーン

●タイプ2(無地)

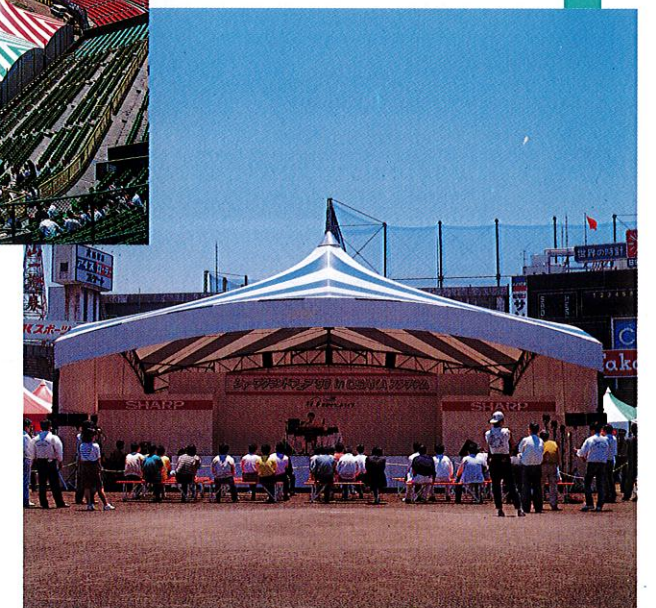
赤 ブルー グリーン ホワイト

●タイプ3(ツートン)

赤 ブルー グリーン

●タイプ4(市松)

赤 ブルー グリーン



POWER PIPE TENT

永遠の人気を誇るテントの定番!!



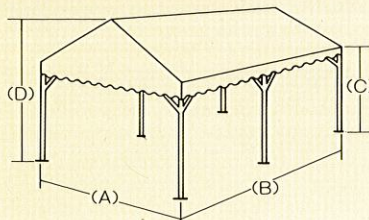
強い陽射しを遮り、さわやかな風を通し、突然の雨から守ってくれるテント。パワーパイプテントは、テント本来の機能性と耐久性を追求し続ける永遠のベストセラー商品。使いやすさ、丈夫さに徹したフォルムは、まさにテントの定番と言えるでしょう。骨組みはさびに強い表面トップコートを施したメッキ鋼管「ポストジंक」を使用。屋根幕は抜群の強度を誇るエステル帆布。強さと安全性が、変わらない人気の秘密です。



テントの色見本



外寸法図



No	寸法		広さ		巾 (A) (m)	長さ (B) (m)	軒高 (C) (m)	棟高 (D) (m)	柱数 (本)
	(m)	(間)	(㎡)	(坪)					
1	1.77	2.67	4.72	1.5	1.77	2.67	2.0	2.56	4
2	2.67	3.55	9.48	3.0	2.67	3.55	2.0	2.83	4
3	3.55	5.31	18.8	6.0	3.55	5.31	2.0	3.09	6
4	3.55	7.07	25.1	8.0	3.55	7.07	2.0	3.09	6
5	5.31	7.07	37.5	12.0	5.31	7.07	2.0	3.59	6
6	5.31	8.85	46.9	15.0	5.31	8.85	2.0	3.59	8

*テント組み立てのとき、柱折り曲げ部の下に布片を敷いて組み立てると、折り曲げ部カバーに土や砂が詰まりません。

*別注サイズも注文承ります。*改良のため、一部仕様を変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

新型

POWER PIPE TENT

豊富なサイズ、選べる時代の選べるテント!

運動会や文化祭など野外催物に大活躍するパワーパイプテント。ご好評に応え、従来のシリーズにサイズバリエーションを充実、さらに部材もポストジंकを使用、5.4M×7.2Mから7.2M×14.4Mまでの規格サイズを準備、ますます用途がひろがりました。組み立てが簡単だから一般の方にも使いやすく、強さ、すっきりしたデザイン、手頃な価格…とメリットも豊富。イベントの性格とスケールに合わせて、テントも選べる時代がやってきました。

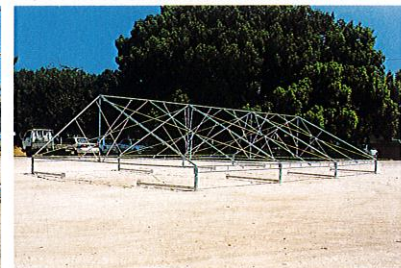


PHOTO: 7.2m × 10.8m

▼強度もバツグン。支柱も太くなりました。支柱が折れ曲がりスライド式で組立てらるらく。

▼プレスが入っているため雨がたまりません!

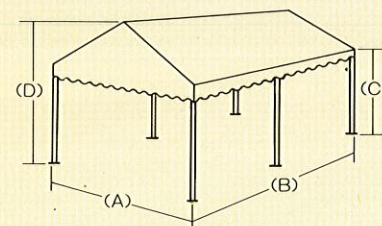
●手動ウインチ*ビッグーを使用すると簡単に建ちあがります。



テントの色見本



外寸法図



型	寸法		広さ		間口 (A) (m)	奥行 (B) (m)	軒高 (C) (m)	全高 (D) (m)	柱数 (本)		
	(m)	(間)	(㎡)	(坪)							
5N	5.4	7.2	30.4	4.0	38.9	12	5.4	7.2	2.25	3.58	6
6N	5.4	9.0	48.6	5.0	48.6	15	5.4	9.0	2.25	3.58	8
7A	6.3	9.0	56.7	5.0	56.7	17.5	6.3	9.0	2.25	3.82	8
7B	6.3	10.8	68	6.0	68	21	6.3	10.8	2.25	3.82	8
8A	7.2	9.0	64.8	5.0	64.8	20	7.2	9.0	2.25	4.05	8
8B	7.2	10.8	77.8	6.0	77.8	24	7.2	10.8	2.25	4.05	8
8C	7.2	14.4	103.7	8.0	103.7	32	7.2	14.4	2.25	4.05	10

*5N型-8C型他、別注サイズも注文承ります。*改良のため、一部仕様を変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
*パイプは「ポストジंक」を使用

新型

SIMPLE POWER TENT

もうちょっと、大きくて、丈夫なテントが欲しい!

たとえば秋の運動会、売店や休憩所のカラフルなテントは楽しさを盛り上げてくれます。新型シンプルパワーテントは、部材を強化してポストジックを使用、奥行を3.6M(2K)に延長しました。片屋根タイプ、6本柱のシンプルな構造なので組み立て作業も簡単。イベントの雰囲気づくりに欠かせないカラーコーディネート、4色のバリエーションを、お好みに使い分けてください。



▼組立ては簡単なジョイント方式です。

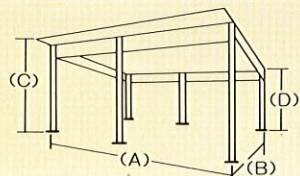
▼支柱も折り曲げ方式で安全設計。



テントの色見本



外寸法図



型	寸法		広さ		間口 (A) (m)	奥行 (B) (m)	前高 (C) (m)	後高 (D) (m)	柱数 (本)
	(m)	(間)	(㎡)	(坪)					
E	3.6×5.4	2.0×3.0	19.4	6	5.4	3.6	3.22	2.2	6
F	3.6×7.2	2.0×4.0	25.9	8	7.2	3.6	3.22	2.2	6

※改良のため、一部仕様変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
※パイプは「ポストジック」を使用

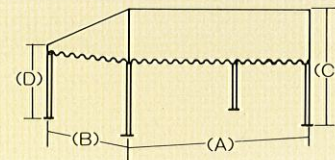
SIMPLE POWER TENT

簡便性重視のシンプルなデザイン!

街や村の生活風景の中に、片屋根タイプのテントをよく見かけます。催し物の受付や、展示会、自転車置場、そして祭りの移動店舗…。気どらないシンプルな形に親近感を覚えませんか。デザインにも無駄がありませんが、設営や撤去も至って簡単。シンプルパワーテントは、使う側に立った簡便性重視のテントとして、根強い人気を誇っています。



外寸法図



型	寸法		広さ		間口 (A) (m)	奥行 (B) (m)	前高 (C) (m)	後高 (D) (m)
	(m)	(間)	(㎡)	(坪)				
A	1.77×2.67	1.0×1.5	4.72	1.5	2.67	1.77	2.5	2.0
B	1.77×3.55	1.0×2.0	6.3	2.0	3.55	1.77	2.5	2.0
C	2.67×3.55	1.5×2.0	9.48	3.0	3.55	2.67	2.8	2.0
D	2.67×5.31	1.5×3.0	14.2	4.5	5.31	2.67	2.8	2.0

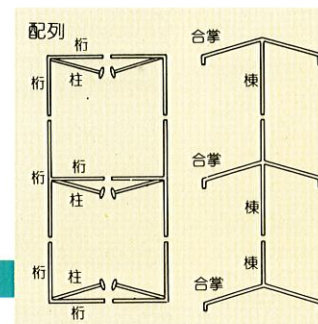
※別注サイズも注文承ります。※改良のため、一部仕様変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

New

POWER PIPE TENT

初心者にも嬉しいイージータッチ!

アウトドアで楽しむことが好きなのに、テントの扱いに慣れてなくて…。そんな不安を解消するのが、**Power Pipe** パワーパイプテントです。1点に集束されたパイプを広げて組むだけで、初心者の方でも、迷わずスピーディに建てられるイージータッチのパイプテント。組み立ては簡単でも、材質はベストセラー商品のパワーパイプテントと同様、強さが特長です。



(3・4号用)

No.	寸法		柱数 (本)
	(m)	(間)	
1	1.77×2.67	1.0×1.5	4
2	2.67×3.55	1.5×2.0	4
3	3.55×5.31	2.0×3.0	6
4	3.55×7.07	2.0×4.0	6



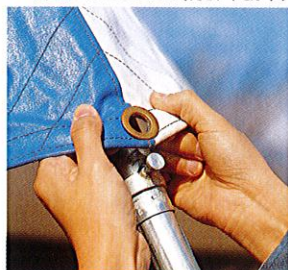
ROYAL POWER TENT

機能性に優雅なシルエットをプラス!

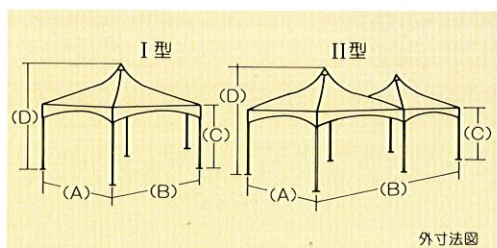
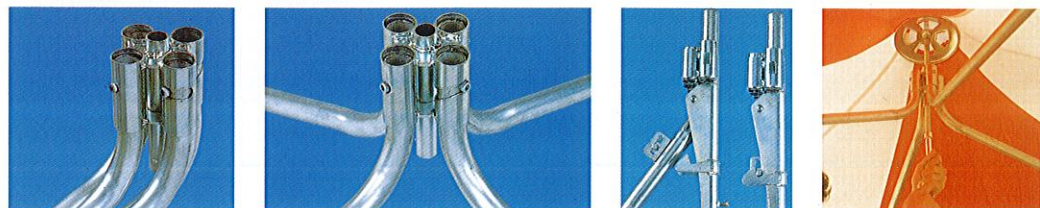
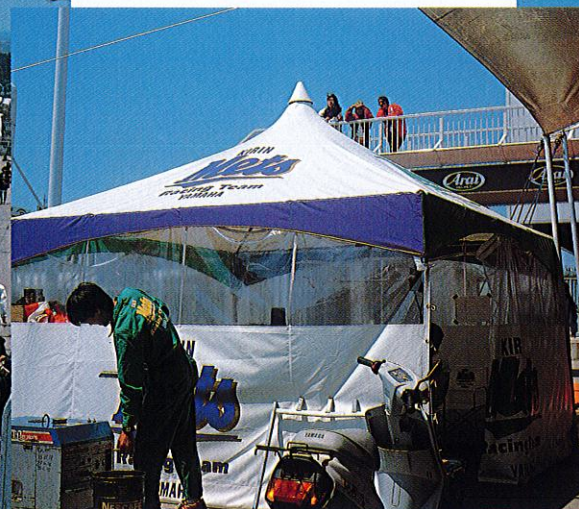


流れるようなシルエット、鮮やかなカラーリングが、青空や緑の芝生に美しく映えて…。ロイヤルパワーテントの最大の魅力はデザインにあります。エレガントな曲線とモダンな感覚が、催しに新鮮なニュアンスを添えてくれるでしょう。もちろん、機能性や簡便性にも優れ、サイズも充実。セレモニー会場や移動店舗、展示場、ウェイトングスペースなど、目的や用途に応じてフレキシブルに活躍します。

- テント先端部に空気抜きを付けたので、暑い空気やたばこの煙がテント内部にこもるのを防ぎます。
- 周囲のどの面からでも接続ができますので、連棟が可能です。
- 桁の差し込み部分には、回転しない装置を付け、さらに、指づめなどのけがを防止する機構になっています。
- 支柱折れ曲げ部分に、ストッパーを付けていますのでステイが不要になりました。(特許申請中)

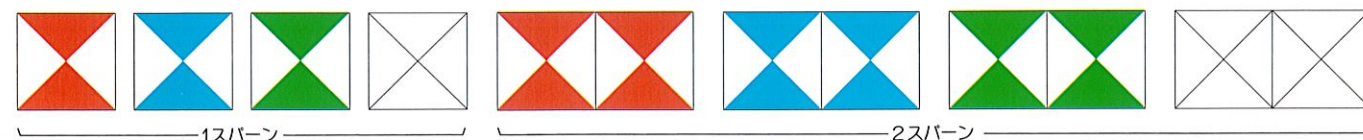


- テント張りは、各支柱のフックに引掛けるだけなので、ワンタッチで簡単に張ることが出来ます。
- 屋根面先端にFRPキャップを付け、小粋なスタイルになりました。
- 合掌のパイプを回転させるだけで、束ねることができるので、設営、収納がたいへん便利です。(特許申請中)



No	スパン数	寸法		広さ		巾(A)(m)	長さ(B)(m)	軒高(C)(m)	全高(D)(m)	柱数(本)	ハンドル受けリング(箱)	FRPキャップ(個)
		(m)	(間)	(m)	(坪)							
1515	1	2.7×2.7	1.5×1.5	7.3	2.3	2.7	2.7	2.0	3.1	4	1	1
1520	1	2.7×3.6	1.5×2.0	9.7	3.0	2.7	3.6	2.0	3.2	4	1	1
1530	2	2.7×5.4	1.5×3.0	14.6	4.5	2.7	5.4	2.0	3.1	6	2	2
2020	1	3.6×3.6	2.0×2.0	13.0	4.0	3.6	3.6	2.0	3.3	4	1	1
2030	2	3.6×5.4	2.0×3.0	19.4	6.0	3.6	5.4	2.0	3.2	6	2	2
2040	2	3.6×7.2	2.0×4.0	25.9	8.0	3.6	7.2	2.0	3.3	6	2	2

カラーサンプル



テントの組立て順序



①各パイプを所定の位置に並べて下さい。

②支柱、桁をセットして屋根面の合掌を組み立て突き上げ金具を取り付けます。

③テントをかぶせて、各支柱のフックに止め、キャップを取り付けます。

④片側を起して、突き上げハンドルを回し、テントを張ります。

⑤片側を起して完成。

パワーパイプテント 姉妹品

PIPE TENT ECONOMY SERIES I "OASIS"

1張のテントで形とサイズが変化!

パイプテントエコノミーシリーズ(Ⅰ)
オアシス

(実用新案特許出願中)

吾妻型テント1張で、四角錐テントとしても使用できる経済的なテントです。
パイプは錆に強いポストジंक、テントは丈夫なポリエステル帆布を使用していますので、安全性・耐久性に優れています。

吾妻型テントと四角錐テントが、1張で使い分けられることができる、画期的なテントです。

組み立て方は簡単。合掌部分は4本1組で頭部をジョイントしてあります。吾妻型として使用のときは、合掌頭部に棟兼用の桁を取り付けるだけ。はずせば四角錐(2山)テントに早変わりします。(テントは取り替えます)さらに、部材を継ぎ足せば2k×4kを2k×6k、2k×8k...と伸ばすことも可能です。

吾妻型テント

1. 吾妻型テントとして使用



四角錐テント (2山)

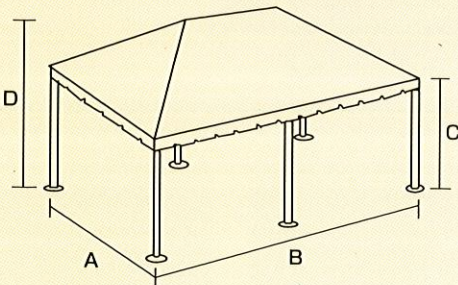
2. 吾妻型テントの棟(桁と兼用)をはずして、四角錐(2山)テントとして使用

四角錐テント (1山)

3. 2と同じく、棟(桁)と桁、合掌をはずして、四角錐(1山)として使用



外寸法図



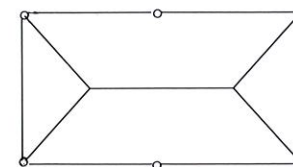
規格サイズ

サイズ	広さ	巾(A)	長さ(B)	柱高(C)	軒高(D)
1.5k × 3k	4.5 坪	1.5 k	3 k	2m	2.83m
	14.68 m ²	2.72 m	5.40 m		
2k × 3k	6 坪	2 k	3 k	2m	2.98m
	19.42 m ²	3.61 m	5.38 m		
2k × 4k	8 坪	2 k	4 k	2m	3.10m
	25.92 m ²	3.61 m	7.18 m		

テント規格サイズ

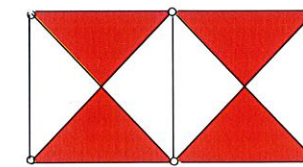
テント規格	1.5k × 3k	2k × 3k	2k × 4k
吾妻型	1.5k × 3k	2k × 3k	2k × 4k
四角錐(2山)	1.5k × 3k	2k × 3k	2k × 4k
四角錐(1山)	1.5k × 1.5k	2k × 1.5k	2k × 2k

吾妻型テント (2k×4k・1.5k×3k)



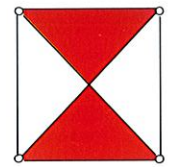
- 隅柱:P-φ38'×1.6'×4本
- 中柱:P-φ38'×1.6'×2本
- 桁:P-φ31'×1.6'×8本
- 合掌:4Ps-φ31'×1.6'×2組

四角錐テント(2山) (2k×4k・1.5k×3k)



- 隅柱:P-φ38'×1.6'×4本
- 中柱:P-φ38'×1.6'×2本
- 桁:P-φ31'×1.6'×7本
- 合掌:4Ps-φ31'×1.6'×2組

四角錐テント(1山) (2k×2k・1.5k×1.5k)



- 隅柱:P-φ38'×1.6'×4本
- 桁:P-φ31'×1.6'×4本
- 合掌:4Ps-φ31'×1.6'×1組

※予告なく一部仕様を変更する場合がありますので、ご了承下さい。

PIPE TENT ECONOMY SERIES II

接続式で長さ調節可能の高機能テント!

■間口の長さ調節

スパンの増減で、間口の長さを自由に調節できますので、状況に応じて長くしたり、短くしたりしてご使用いただけます。

■連棟時の雨仕舞い

連棟の場合、テントは接続しますので雨樋は不要です。

■部品の互換性

普通のパワーパイプと、部品が共通ですからお手持ちのパワーパイプを活用でき、経済的です。
(但し、棟部分に一部専用部材が必要です。)



パイプ

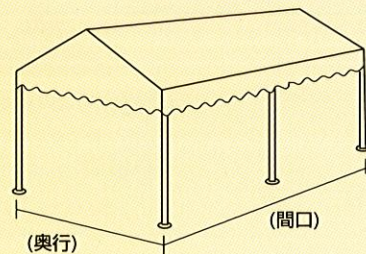
柱、桁、合掌は普通のパワーパイプと共通です。
棟は、接続する場合に専用の中継ぎの棟が必要です。

テント

主は1スパンづつ両端に、ツマもマジックテープが付いて接続式になっています。
任意の長さのスパンを端として、ツマを接続します。

※間口は、スパン数を増やすことによって、いくらでも長くすることができます。

外寸法図



規格サイズ

サイズ k	k 奥行 m		k 間口 m	
1号 1 × 1.5	1	1.77	1.5	2.66
2号 1.5 × 2	1.5	2.66	2	3.55
3号 2 × 3	2	3.55	3	5.3
4号 2 × 4	2	3.55	4	7.06
5号 3 × 4	3	5.3	4	7.06
6号 3 × 5	3	5.3	5	8.86

使用例

例えば、普通のパワーパイプテント2^k×3^kを5連棟した場合

1張 6本柱×5張 = 30本柱
接続式テント 2^k×15^k = 22本柱

柱だけでなく、桁、合掌なども少なくなり、嵩、重量が大幅に軽減でき、運搬、設営のコストダウンになります。さらに、テントの接続部にジョイントカバー(オプション)を付ければ、雨樋不要。安心して連棟できます。

建て方説明

(パワーパイプテントと同じ要領です)

パイプ

①柱を所定の位置に並べます。
柱の頭部を折った状態で、差込口(ツボ)に桁を差し込みます。
(赤・黒の色に合わせて差し込んで下さい)

②合掌を柱の頭部に差し込みます。(片側のみ全部)次に、合掌と棟を差し込み、合掌を柱の頭部へ差し込みます。

※(棟)連棟の場合、両端は現状の棟を使用。中継ぎ用の棟は、別途専用の棟が必要です。
(合掌)各号のサイズを、使用して下さい。

テント

パイプの組み立てが終わったら、テントをかぶせます。

①ツマ(A)を、合掌にひもで結び付けます。表側にマジックテープ(雌)が付いており、ツマが主の下になります。

⑥片側を起こしてから、テントタレ上部のひもを、周囲の桁に充分引張って結びます。

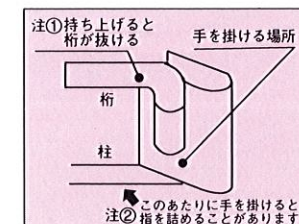
②主を張ります。棟の箇所にはひもが付いているので、そこを中心に棟と合わせます。(①のツマと合わせるの、主のマジックテープが雄の方で、ツマの上になります)しわの寄らないように、ツマ(A)ときっちり合わせて、ツマのハトメにひもを通し、しっかりと結び付けて下さい。

⑦反対側のテントを起こし、柱に付いている方を各桁にはめ込んで完了です。

③次のテントも、マジックテープを合わせて接続していきます。

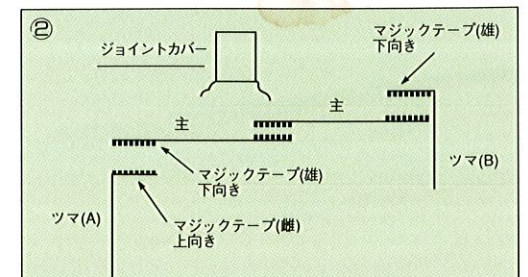
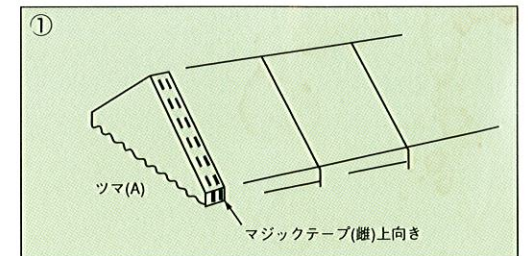
④終りのテントは、主の端を合掌にしっかりと結び付けたあと、ツマ(B)(裏側にマジックテープ雄が付いています)を①の要領でマジックテープを合わせ(ツマが主の上になります)、ツマと主を結び付けます。

⑤テント屋根面の接続が終わったら、片側づつ起こします。柱の頭部、差込口(ツボ)のあたりを両手で持って起こします。



(ご注意)
注①桁を持ち上げると、指が抜けます。
注②また、頭部U字形のはかまの下に、指を入れると柱が起きたときに指を詰めることがありますので、充分ご注意ください。

建て方説明図



※ツマは(A)と(B)の2種類あります。
建てる時は、ツマ(A)を1番はじめに付けて下さい。
主は1種類です。
※オプションとして、雨仕舞い用ジョイントカバーも受注いたします。

※テント組み立てのとき、柱折曲げ部の下に布片を敷いて組み立てると、折曲げ部カバーに土や砂が詰まりません。